

三次元で細胞浸潤を測定するキット

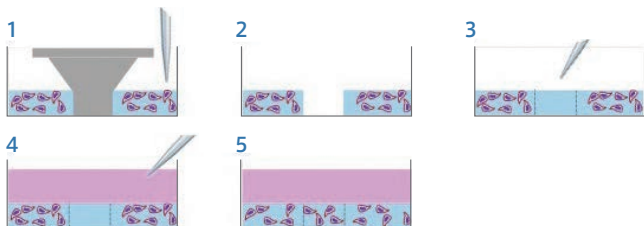
Oris 3D Embedded Cell Invasion Assay Kit

三次元の細胞浸潤をリアルタイムまたはエンドポイントで測定できるキットです。

特長

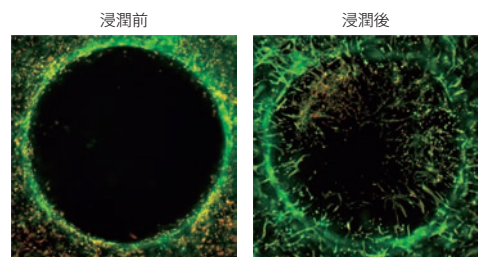
- 96 ウェルプレートにはコラーゲン I がコートされており、中央部に専用ストッパーがセットされています。
 - 96 個の専用ストッパーが物理的障壁となって検出領域（細胞フリーゾーン）を確保するので、明確な細胞浸潤分析が可能です。
 - キットに含まれる Oris detection mask を使用することで、ウェル中の検出領域のみに光を当てて測定することも可能です。
- ※検出には、倒立顕微鏡、蛍光プレートリーダーまたはハイコンテンツ機器が別途必要です。

操作方法概略



1. 中性コラーゲン I 溶液内に細胞を播種し、37°C でコラーゲンを重合する。
2. ストッパーを取り除く。
3. コラーゲン I 溶液を加えて、37°C でコラーゲンを重合させる。
4. 培地を加えて 37°C でインキュベートする。
5. 検出領域内に浸潤した細胞を測定する。

使用例



核 (赤),
アクチン (緑)

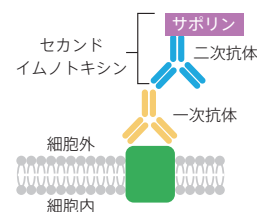
品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Embedded Cell Invasion Assay Kit, Oris 3D	PLT	EIA1	1 kit / 79,000
キット内容: Oris collagen I coated 96-well plate with Oris cell seeding stopper, Oris detection mask, Oris stopper tool, Oris collagen I (rat tail)			

NEW 標的細胞に選択的な細胞死を誘導する セカンドイムノトキシン

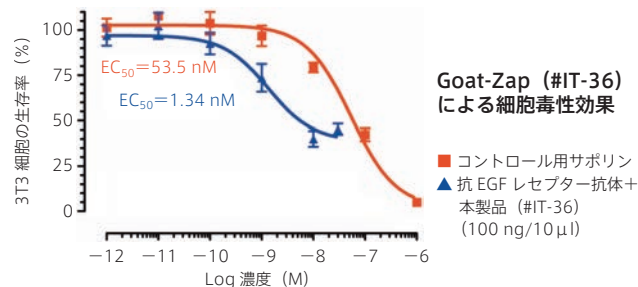
in vitro で使用できる二次抗体にサポリンを標識したセカンドイムノトキシンです。サポリンは *Saponaria officinalis* の種子に含まれるタンパク質性毒素で、直接リソソームを不活性化し、極めて低濃度で細胞死を引き起こします。

特長

- セカンドイムノトキシンは一次抗体と結合して細胞内に取り込まれ、サポリンが細胞内で遊離してリソソームを不活性化します。これにより特定の細胞のみに細胞死を引き起こすことができます。
- 一次抗体にサポリンを直接標識する必要がないため、手軽に利用できます。



使用例



包装/価格 (¥) :

100 μg / 208,000 100 μg / 255,000 100 μg / 278,000
[メーカー: ATS]

標的	商品コード		
Chicken IgY	IT-62	—	—
Goat IgG	IT-36	—	—
Guinea pig IgG	IT-64	—	—
Human IgG	IT-22	IT-51	IT-65
Human IgM	IT-43	—	IT-78
Mouse IgG	IT-04	IT-48	—
Mouse IgM	IT-30	—	—
Rabbit IgG	IT-05	IT-57	—
Rat IgG	IT-26	IT-55	IT-88 NEW
Alpaca/Llama IgG (VHH ドメイン)	IT-87 NEW	—	—
	製品 二価	製品 一価 (Fab)	製品 一価 (Fab) / Fc region

※コントロール、サポリン、PMS/XTT が含まれるキット製品もあります。詳細はフナコシ Web をご覧下さい。